

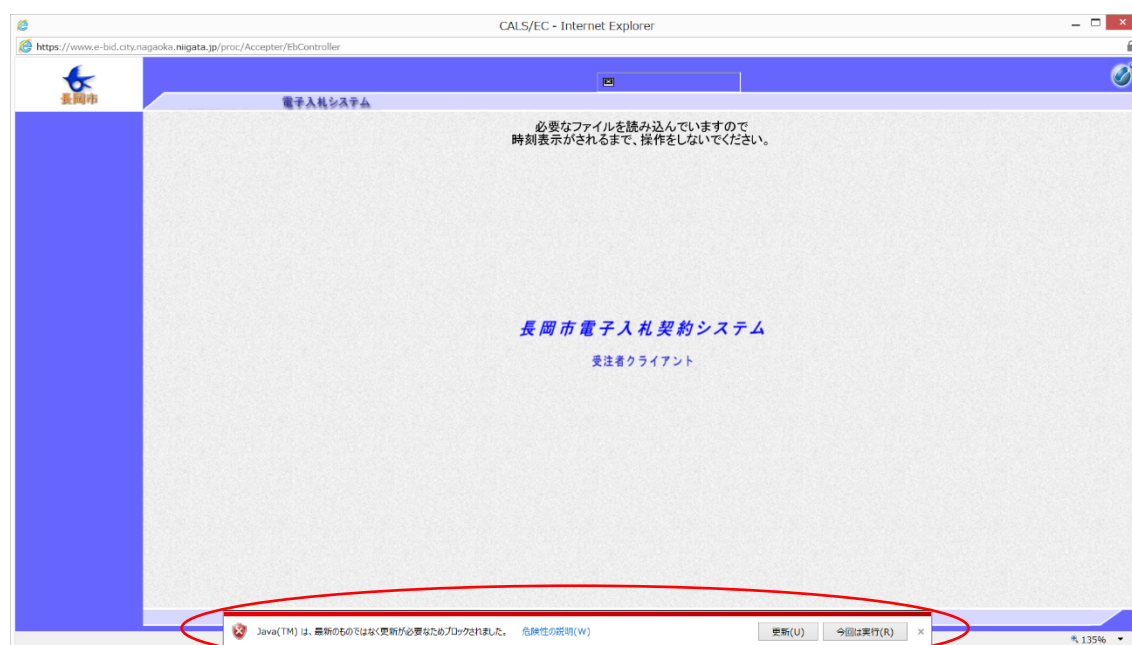
平成 26 年 9 月

「Java (TM) は、最新のものではなく更新が必要なためブロックされました。」
という警告が表示された場合について

長岡市 契約検査課

Microsoft 社が 8 月 13 日に公開した Internet Explorer 用の累積的なセキュリティ更新プログラムにより、セキュリティ強化の機能が変更となりました。

本更新プログラムが適用されている Internet Explorer を利用して長岡市電子入札契約システムにログインする場合、当システムでは Java を使用しているため、下記のように、Internet Explorer の通知バーに「Java (TM) は、最新のものではなく更新が必要なためブロックされました。」という警告が表示されることがあります。



警告が表示されたら、Java ActiveX を最新版に更新する「更新」ボタンと、更新せずに、そのまま利用を続ける「今回は実行」の選択が表示されますが、**どちらのボタンも押下せずに Internet Explorer を終了させてください。**

「更新」ボタンを誤って押下し、Java がアップデートされてしまった場合は、IC カードを購入された民間認証局に、Java を推奨環境に戻す方法をお問い合わせの上、Java を電子入札の推奨環境に戻してください。

本警告メッセージは、信頼済みサイトに長岡電子入札契約システムの URL (<https://www.e-bid.city.nagaoka.niigata.jp>) を追加することで回避できます。信頼済みサイトの登録につきましては、以下を参考に登録を行ってください。<http://www.e-bidpub.city.nagaoka.niigata.jp/e-bidpage2-3-0.html>